



京 陽 の 窓

150周年をめざして、Think Globally Act Locally

6月号

令和2年5月28日



命を守る・学びを守る・心を守る

校長 青木 幸代



・・・ ららら
 にじが にじが そらに かかって
 きみの きみの きぶんも はれて
 きっと あしたは いい てんき
 きっと あしたは いい てんき

『長かった休業や STAY HOME をがんばった、子どもたちや保護者の方々、学校を訪れる全ての皆さんの心にも、明るい光と虹を届けたい！！』

そんな思いを込めて、図書館ボランティアの皆さんが図書館の窓いっぱい虹を架けてくださいました。

過日お知らせしたように、6月1日から学校が再開されます。

季節は梅雨へと向かいますが、410名の子どもたちが心晴れ晴れと登校し、先生や友達とともに豊かな時間が過ごせるよう、準備を整えています。

学校再開にあたって、当面の見通しや基本的な対応方針を、少々長くなりますが、以下にお伝えします。

* * * * *

1 : 命を守る 2 : 学びを守る 3 : 心を守る

この3点を柱にして、教育活動を展開します。

■ : 子どもたちに身に付けたい力 □ : 感染拡大防止のための対応事項

1 : 命を守る

■保健指導を始め日常的な指導を通して、子どもたちに、こまめな手洗い・ハンカチの携行・適切なマスクの着用など、感染予防のための『自律的な生活習慣』を身に付けさせる。

(詳細は5月25日付「安全安心な学校にするために」に)

- 6月中、教室内の机は、(1年生以外は)学級の児童数の半分とする。児童下校後、消毒を行う。
- 児童机や特に多くの児童が手を触れる箇所(ドアノブ、手すり等)は、1日2回以上消毒する。
- 学年を超えた活動は控える。朝会は、放送を用いて行う。
- 休み時間は、時程の工夫により、全校を2つに分けて取るようにする。
- 児童による清掃活動は、当分の間行わない。
- 給食は対面での喫食を避け、会話もできるだけ控えさせる。

(詳細は5月26日付「給食だより6月号」に)

- 学校において児童が体調不良となった場合には保健室等に移動させ、速やかに保護者に迎えに来ていただく。

(詳細は5月29日発行予定「京陽の保健6月号」に)

□エアコンを使用するときも窓を開け、通気を確保する。

□授業では、以下のことに留意して指導する。

- ・グループや少人数による話し合いなどの活動を控える。
- ・体育では、身体接触を伴う活動をできるだけ控え、主に個人で進められるような運動を行う。
- ・音楽では、歌ったり管楽器（鍵盤ハーモニカ・リコーダー等）を用いたりする活動は行わず、他の指導事項を中心に授業を進める。
- ・家庭科では、調理実習は実施しない。

□マスクは体育や給食以外は着用を原則とするが、休み時間や暑さ等の状況によっては、必要に応じて外すことを指導する。



水筒持参のお願い

これまでも水筒を持参してよいこととなっていました。暑さ対策に加え、水飲み場での児童の密集を緩和するためにも、ぜひ水筒の持参にご協力ください。

2：学びを守る

□学年の学習内容を、確実に身に付ける。

□特に中～高学年においては、家庭学習など、自律的に学習する力を身に付ける。

■前年度末に十分に履修できなかった内容がある場合には、今年度の学習の中に位置付け、確実に履修できるようにする。（詳細は、『各学年だより6月号』に）

■4月、5月の家庭学習で扱った内容について必ず定着状況を確認し、状況に応じて授業で復習したり、個別の補習を行ったりする。

■6月中は、「学校における学習」と「家庭における学習」を効果的に連動させた指導を展開する。「家庭における学習」については、4月、5月で身に付けた自学の力をさらに高められるよう、学年の発達段階に応じて工夫するとともに、登校日に適切に指示をする。

■7月からは改めて時程を組み替えたりしながら、指導時数を確保する。

（詳細は6月半ばを目途にお知らせします。）

3：心を守る

□安心して学校生活を送ることができる。

不安な気持ちがあれば表すことができる。

□感染症について正しく理解して、他者に思いやりをもって行動できる。

■学年の発達段階に応じて、日記なども活用しながら、児童と担任との繋がりを確実にする。

■分散登校のグループ分けの工夫により、6月中もできるだけ多くの級友と関わるようにする。

■スクールカウンセラーによる児童の見守りを充実させる。

■感染症について正しく理解するための教材や資料を適切に用いて、学年に応じた理解を促進させる。

（学校ホームページにも様々掲載しています。）

■他者を思い遣り、他者のために動く活動を意図的・計画的に実施する。

一見明るく振る舞っていても、実は心の中では「コロナがとても怖い」と思っている子ども。

保護者の皆様の様々なご苦勞を間近で見ている、不安を感じている子ども。

久しぶりの学校で、緊張がひどく高まっている子ども。

ずっと家の中にいて、友だち関係で気を遣うことが面倒に感じている子ども。

・・・etc

大人だってきつい3カ月でした。子どもたちにも、きっといろいろな思いがあることでしょう。そのことにアンテナを高く張っておきたいと思っています。

今後の学校行事について

今後の行事については、5月13日付配信メールで、品川区教育委員会発「今後の教育活動の予定について」をお知らせしております。それに基づき、本校の当面の学校行事についての見通しをお示しします。

- ◎今後長期間にわたって、いわゆる三密を防ぎながらの教育活動が必要になること（1：命を守る）
- ◎少ない授業日数の中で今年度の学習内容を確実に身に付けること（2：学びを守る）
- ◎友達とともに心豊かに過ごす学校であること（3：心を守る）

これら3つの視点で、総合的に検討し、判断しました。

（あくまで現時点での予定ですので、今後の感染症の状況によって、変更もございます。）

事 項	令 和 2 年 度 の 対 応
夏季休業日（区内全校）	8月1日（土）～8月23日（日）
定期健康診断	2学期以降に実施 但し、身体計測は6月中に実施
移動教室・林間学園	中止
運動会	10月17日（土）に延期 午前中のみとし、内容精選・縮小して実施予定
音楽会	中止
展覧会	予定通り実施
スチューデントシティ（5年生）	2学期以降に延期（延期日未定）
水泳指導	夏季休業中も含めて、中止
学校公開	1学期は実施しない
保護者会	1学期は実施しない
家庭訪問	（5月25日～28日に実施）
個人面談	8月最終週に、実施
区・連合行事	中止
品川区音楽祭（金管バンドクラブ参加）	中止
遠足、社会科見学等	2学期以降の状況を鑑みながら、判断
PTA 行事・サマーフェスティバル	中止
ウィンターフェスティバル	中止
品川区学力定着度調査	7月1日（水）に実施

今後の学校からの連絡方法について

昨年度3月以降、保護者の皆様へのご連絡は、配信メールを基本に行ってまいりました。

一日に複数の送信がある日も多くなりますが、ペーパーレスの視点からも、これを機に学校再開後も、メールでの情報発信を継続したいと考えています。当面、以下のようにしていきます。

- ①学校だより、学年・学級だより、保健だより、給食だよりなど、「子どもにも読んでほしい」通信は、印刷物とメール配信の両方で行う。
- ②保護者の方のみに必要な連絡は、メール配信のみとする。
- ③返信の必要がある文書や、都や区、関係団体からの周知文書やちらしは、印刷物のみの配付とする。